

防災発信・防災交流～北之幸谷から二市四町へ～

千葉県立東金特別支援学校長 薄井 久雄

1 学校の規模及び地域環境

本校は九十九里平野にあり、所在地である東金市は、古くから農水産物の集散地として栄え、温暖な気候風土に恵まれたところである。知的障害を中心に、自閉症、肢体不自由、聴覚障害など、他の障害を併せ持つ児童生徒の多様な教育的ニーズに応じた教育を行っており、児童生徒数 160 名、平成 24 年度に 40 周年を迎えた。また、知的障害特別支援学校では県内唯一の寄宿舎設置校である。より地域とのつながりを深めるために、平成 23 年度から、家庭・地域・学校のパートナーシップにより、地域と一体となった防災力の向上を目指して防災教育に取り組んでいる。

2 取組のポイント

- (1) 日々の授業を通して、障害のある児童生徒に対する防災教育のポイントを探ったり、障害に応じた防災用具の開発に取り組んだりする。
- (2) 地域の自治会や老人会等と特別支援学校との夜間を含めた合同防災訓練や防災安全マップの作成等を行うことで、地域と一体となって防災に対する意識を高める。
- (3) 学区である山武郡市（東金市、山武市、大網白里町、九十九里町、横芝光町、芝山町）をユニバーサルの視点でつなぎ、防災について得た情報を発信し共有していく。

3 取組の概要

(1) 平成 23 年度

実施時期	計 画 事 項	参加者
4 月	防災計画（避難訓練、防災教育など）	
5 月	担当者連絡会議① 年間でパーティション作成	4(1)に記載 高等部 美術
7 月	担当者連絡会議②	4(1)に記載
8 月	防災シンポジウム （東金文化会館） 防災安全マップ作成	県外を 含めた 関心者
9 月	合同防災訓練Ⅰ（夜間）	地域
10 月	公開授業（高等部選択美術、自主通学生集会） 担当者連絡会議③ 合同防災訓練Ⅱ（集会）	県内教育 関係者 4(1)に記載 長寿会
1 月	合同防災訓練Ⅲ（引き渡し、放水訓練等）	消防団 子供会
2 月	担当者連絡会議④	4(1)に記載

(2) 平成 24 年度

実施時期	計 画 事 項	参加者
4 月	安全教育確認研修	全職員
5 月 6 月	頭を守ること実態調査 引き渡し訓練	児童生徒・職員 保護者
7 月	東北学校訪問	高生徒 会 2 名
8 月	防災教育講演会 防災をテーマとした地域との交流Ⅰ	PTA・地域・ 関係機関

【地域連携】 23年度指定校 ④県立東金特別支援学校

	東金地域防災教育ネットワーク会議① 旭市飯岡訪問	4(2)に記載 児童生徒会
9月	防災をテーマとした地域との交流Ⅱ（夜間）	地域・城西国際大学
10月	防災をテーマとした地域との交流Ⅲ（集会） 災害時要援護者の避難を考える講演会	長寿会 4(2)に記載
12月	防災をテーマとした地域との交流Ⅳ（旭市飯岡仮設住宅の方々との交流）	長寿会 高等部 3年
1月	東金地域防災教育ネットワーク会議②	4(2)に記載

東金市社会福祉協議会
東金市内中学校 4校
東金市内小学校 9校
東金市内高等学校 公立2校 私立1校
千葉県立東金特別支援学校
災害時要援護者支援ネットワーク会議（5回）
所 属
山武圏域地域自立支援協議会
山武健康福祉センター（保健所）
城西国際大学福祉総合学部
千葉県立東金特別支援学校

4 連絡会議

(1) 平成 23 年度（4 回実施）

担当者連絡会議

所 属
千葉県教育庁教育振興部学校安全保健課
東金市総務部総務課消防安全係
東金市教育委員会教育部学校教育課
東金市社会福祉協議会会長
東金市北之幸谷区区长
東金市北之幸谷区区长代理
東金市消防団団長
嶺南地区社会福祉協議会会長
北之幸谷区ボランティア部会長
千葉県立東金特別支援学校 PTA 会長
千葉県立東金特別支援学校 職員 6 名

(2) 平成 24 年度

東金地域防災教育ネットワーク会議（2 回）

所 属
千葉県山武地域振興事務所
千葉県教育庁東上総教育事務所山武分室
東金市総務部総務課消防安全係
東金市教育委員会教育部学校教育課

5 具体的な取組

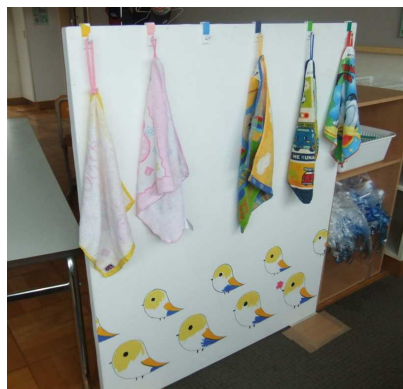
(1) 授業を通して

- ・国語、算数や保健体育（防災マルチパーティションの活用 普段の授業で有事に転用できるように）

【防災マルチパーティション】



【裏面はタオル掛けに】



- ・高等部作業学習（防災リュックや節電対策製品の販売 防災ガールとして展示）

【防災リュック】



【ひえひえストール】

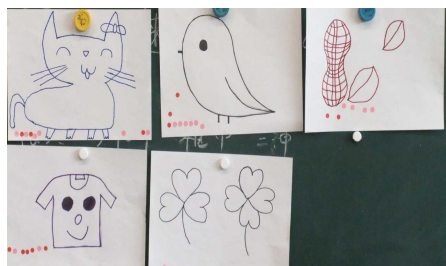


【防災ガール】

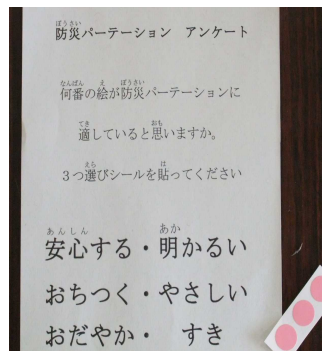


- ・高等部選択美術（防災マルチパーティション・防災ピクトグラムの作成 避難所で使うイメージ）

【下絵】



【アンケートで選ぶ】



【Pちゃん】



【学校祭で小学部が活用】



- ・中、高家庭科（缶詰や保存食等を活用して調理実習 災害時に調理ができるように）
- ・小、中生活単元学習（災害に備えよう～自分の身を守るためにできること～ 防災キャンドル）

【防災リュック作り】

